

日本心理研修センター創立3周年記念
公認心理師法成立を受けて
～心理職の新たな課題に取り組むために～

多くの人々が望んで参りました心理職の国家資格「公認心理師」が実現し、当センターが試験機関として指定されました。心理職の役割への期待や要請は今後ますます具体化するものと思われます。日本心理研修センターでは各領域における職能の向上と深化を目指し、実務に役立つ研修システムを構築することが課題です。本企画ではセンター創立3周年の節目にさまざまな立場の皆様から大局的なご意見をうかがい、今後の取り組みを検討します。

日時：2016年5月21日（土）13:00 受付開始 13:30～16:30

会場：東京大学農学部弥生講堂一条ホール（定員 300 名）

〒112-0012 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内
東京メトロ南北線東大前 徒歩 1 分 千代田線根津 徒歩 8 分

申し込み：事前予約不要、参加費無料

◆プログラム◆（予定）

総合司会 鶴 光代（東京福祉大学）

13:30～13:35 開会の挨拶 一般財団法人日本心理研修センター理事長 村瀬 嘉代子

13:35～13:45 公認心理師法の施行にむけて（国会議員の先生：調整中）

13:45～14:15 公認心理師法施行の準備状況について 公認心理師制度推進室 室長 森 信二 氏

14:15～14:45 市民は公認心理師を必要としている 明石市市長 泉 房穂 氏

教育領域における課題 司会 石隈 利紀（東京成徳大学）

■チーム学校の構想における心理職の役割

14:45～15:05 文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室長 平居 秀一 氏

■発達障害を含む特別支援教育の動向

15:15～15:35 文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育企画官 森下 平 氏

医療領域における課題

■チーム医療における心理職の課題

15:35～15:55 日本精神神経学会多職種協働委員会 委員長 松田 ひろし 氏（柏崎厚生病院）

研修の課題と枠組み

■今後のステップアップをめざして研修と実践を結びつける専門研修の枠組

15:55～16:25（調整中：日本心理研修センター）

終わりの挨拶 子安 増生（甲南大学）

問合せ先：一般財団法人日本心理研修センター

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 202

電話：03-5805-3141 E-Mail：office@shinri-kenshu.jp